

NO.
131

黒木地区コミ協だより

やどめ



祁答院町の人口

男1,289人 女1,408人 計2,697人 世帯数 1,465世帯

黒木地区の人口

男 240人 女 273 計 513人 世帯数 276世帯
(5月1日現在)

新年度のあいさつ

黒木地区コミュニティ協議会 会長 内ノ倉正己

米国とイスラエルによるイラン攻撃や、イランによる石油タンカーへの攻撃、ホルムズ海峡封鎖への懸念などにより、世界経済は大きく混乱しています。また、ロシアによるウクライナ侵攻から4年が経過し、世界各地で紛争が続いています。昨年、トランプ大統領が就任し、トランプ政権は世界各国からの輸入品に追加課税する「相互関税」を発動しました。こうした政策や中東情勢の緊迫化により、石油流通の悪化が懸念され、世界中の国々が厳しい状況に直面しています。日本においても影響は大きく、被爆国として、紛争のない平和な世界を願うばかりです。



さて、今年は全国高校サッカー選手権で神村学園が初優勝を果たし、明るい話題で新年が始まりました。また、高市首相による衆議院解散・総選挙が行われ、自民党が単独で3分の2以上の議席を獲得しました。スポーツ界では、米大リーグ・ホワイトソックスの村上宗隆内野手が、5月20日現在で今季17本塁打を記録し、リーグ単独トップの活躍を見せています。また、ブルージェイズの岡本和真選手も10本塁打に加え好守備で活躍するなど、多くの日本人選手の頑張りに元気をもらっています。

昨年9月、黒木温泉は設備故障により、ポンプ入替費用が高額となるなど、運営費の確保が困難となったため、施設を市へ返還いたしました。今後、温泉施設の利活用について検討を進め、有効活用を図るため、5月15日に「黒木地区活性化協議会」を立ち上げました。メンバーは、大田黒市議をはじめ、地区コミュニティ協議会から6名、市役所職員7名(水道局長、未来政策部次長、祁答院支所長、上水道課、観光物産課、管財課)で構成されています。ぜひ地域の皆さまのご意見もお聞かせください。

昨年8月の線状降水帯による豪雨では、浦自治会において床上・床下浸水が2戸発生しました。近年、国内外で自然災害が増加しており、いつどこで災害が発生してもおかしくない状況です。災害時の助け合いや、コミュニティ活動のさらなる強化が求められています。

また、4月の通常総会では、新たに「ふるさと納税推進事業」を提案しました。ふるさと納税を通じ、故郷を応援したい市外在住の兄弟姉妹や子ども達からの寄付を募り、地区コミュニティ協議会の運営資金や、黒木温泉施設の有効活用に役立てていきたいと考えています。まずは市職員による出前講座を(5月28日18時30分から)開催し、事業の趣旨を皆さまにご理解いただきながら進めてまいります。その際は、ご協力をお願いします。

11月には、第2回「クロちゃん・スポ大会&ふれあいカラオケ大会」を開催予定です。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。また、学校跡地の利活用や清掃作業の受託についても積極的に取り組んでまいります。今後とも、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、地区イベントである「ふるさと夏まつり」や「暮れ市」を成功させるとともに、日常生活の中でも【元気な〜!】【おやっどさあ!】【きばいもんぞ!】などの声かけ運動を通じて、地区民の一体感をさらに深めていきたいと考えています。地区コミュニティ協議会活動へのご参加と、ご指導・ご助言・ご協力を賜りながら、地区の活性化を図り、「黒木の故郷づくり」に努めてまいります。

令和8年度コミ協役員について

第1回運営委員会を5月8日(金)に開催し、コミ協役員および事業計画に基づく各部会の活動内容などについて話し合いました。コミ協役員は右表のとおりです。

事務局は引き続き、会長・内ノ倉正己、副会長・米澤、コミ協職員・重留、主事・玉利あづみの体制で運営してまいります。1年間よろしくお願いたします。

コミ協会長	内ノ倉 正己
コミ協副会長	米澤
総務自治部会長	藤井
文化教養部会長	小牧
体育健康福祉部会長	大山
地域づくり部会長	谷山
自治会長代表	松田
監事	村田
監事	福永

令和8年度 運営委員会委員及び活動内容

※敬称略 ◎部会長 ○副部会長 ()兼務の方



- ・コミ協会長 内ノ倉正己
- ・消防分団長 ◎藤井
- ・コミ協運営協力員 柏原
- ・女性部長 増田
- ・交通安全協会代表 米澤
- ・自治会長代表(本町) ○松田
- ・自治会長(南) 元山

- ☆自治会活動推進
- ☆コミセン周辺の美化管理
- ☆交通安全活動の推進・充実
- ☆自主防災組織の充実
- ☆高齢者一人暮らし見守り事業
- ☆黒木小学校跡地清掃作業
- ☆ふるさと納税推進事業



- ・薩摩黒木簡易郵便局長 ◎小牧
- ・黒木地区子ども会代表 (安徳)
- ・黒木地区子ども会代表 高柳
- ・鷹踊り保存会代表 永野
- ・じもさば黒木会長 松下田
- ・保護司 ○増田
- ・自治会長副代表(中) 引地
- ・自治会長(小牧) 深田

- ☆青少年育成
- ☆各種学級・講座の支援
- ☆文化財の管理・保護
- ☆鷹踊り保存に関する支援
- ☆空き家対策
- ☆夏まつりの充実



- ・高齢者クラブ代表 (谷山)
- ・消防副分団長 ◎大山
- ・民生委員代表 瀬戸口
- ・消防後援会会長 中野
- ・スポーツ推進委員代表 安徳
- ・ボランティア代表 松山
- ・食生活改善推進委員代表 花峯
- ・自治会長(宮脇) ○諏訪
- ・自治会長(宇都) 鬼塚

- ☆各社会福祉の充実
- ☆福祉ネットワークの推進
- ☆各スポーツ活動の運営
- ☆高齢者サロンの支援
- ☆交通安全活動の推進・充実
- ☆生活習慣病予防の推進
- ☆食に係る活動の推進・充実
- ☆黒木温泉施設の活用検討



- ・農業委員 ○囀
- ・土地改良区理事 ◎谷山
- ・生活研究推進員 福崎
- ・地区商工会代表 原口
- ・矢立農村公園組合長 (内ノ倉正己)
- ・地域づくり協力員 平松
- ・地域農業担い手代表 (永野)
- ・自治会長(矢立) 貴島
- ・自治会長(浦) 藤井

- ☆黒木の農業を語る会
- ☆畜産の振興
- ☆矢立丸木橋周辺の整備
- ☆矢立農村公園の活性化
- ☆グリーンツーリズム
- ☆黒木の暮れ市の充実
- ☆木場の棚田整備
- ☆森林活用対策に関する事業

全国大会出場決定おめでとう！

～ 祈答院武道館剣道スポーツ少年団～

明るいニュースが飛び込んできました！

令和8年7月28日(火)、日本武道館(東京都)で開催される、第60回全国道場少年剣道大会に、祈答院武道館剣道スポーツ少年団の出場が決定しました。今回の大会は三人制での出場となり、メンバーはいずれも黒木出身の祈答院小学校6年生です。

- 先鋒 内村さん(南)
- 中堅 安徳さん(本町)
- 大将 木場さん(南)



左から内村さん・木場さん・安徳さん

日頃から積み重ねてきた厳しい稽古の成果が実を結び、見事に全国大会への切符をつかみました。子どもたちの努力と成長に、地域として大きな拍手を送りたいと思います。

また、保護者会では全国大会出場に伴い、遠征費や大会参加費の支援を目的とした物販活動を行ってられます。地域の皆さまの温かいご支援・ご協力を心よりお願いいたします。子どもたちが日本武道館の舞台上で存分に力を発揮できるよう、皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

今後の予定

5/28(木)18:30～ ふるさと納税出前講座(元気度アップ対象)

5/31(日) 祈答院小学校運動会

6/14(日)10:00～ じもさば黒木設立記念イベント黒木どろんこ祭り

6/18(木)18:30～ 第1回黒木ふるさと夏まつり実行委員会

7/ 5(日) 8:00～ 第69回祈答院地域市民体育大会

7/ 8(水)14:00～ 令和コミュニティーク(祈答院公民館)